

## スマートウェイパートナー会議

### 1. スマートウェイパートナー会議の目的

- ・多様な ITS サービス展開の基盤となる道路 - スマートウェイ - の実現に向け、民間企業等からの多様な ITS 技術やサービスについて幅広く提案を受け付ける場として、平成 12 年度に建設省（当時）が設置。

### 2. 会員企業

- ・会員は、自動車、情報通信、建設、建設コンサルタント等の関連民間企業を中心に、184 社・団体から構成されている。

### 3. 活動内容

- ・スマートウェイパートナー会議には、DSRC 部会と次世代インフラ検討部会の 2 検討部会が設置されている。
- ・スマートウェイパートナー会議の主な活動は下記の 4 つとなっている。
  - ITS に関する技術提案の募集
  - 道路管理者と連携したフィールド実験可能性検討
  - DSRC を用いた官民共同実験計画の検討
  - ITS 技術を活用した次世代インフラの検討

DSRC 部会とは

- ・ ETC の普及促進に寄与するマルチ DSRC サービスの実現を目的に、DSRC に関連する電機及び自動車メーカー等 14 社により構成される。

<参加企業（50音順）>

カルソニックカンセイ株式会社、KDDI株式会社、住友電気工業株式会社、株式会社デンソー、株式会社東芝、トヨタ自動車株式会社、日産自動車株式会社、日本電気株式会社、株式会社日立製作所、富士通株式会社、松下電器産業株式会社、三菱重工株式会社、三菱電機株式会社、矢崎総業株式会社